

地域を守る！防災への

9月24日
から

熊本市中央消防署北部出張所が移転しました！

道路拡張に伴い、新庁舎に移転しました。
平成28年3月31日までの間、北部出張所として消防車と救急車の運用をします。



〔住 所〕〒861-5515
北区四方寄町514番地1
〔電話番号〕☎096-327-0119



（仮称）『熊本市北消防署』として運用を開始します！

新たに救助工作車などの特殊車両を配備し、北区の「安全安心なまちづくり」の拠点として清水・楠・植木の3出張所を統括する消防署となります。

※（仮称）熊本市北消防署では、北部出張所で行っている「救急講習、消防訓練などの相談」に加えて、「り災証明の発行や予防関係の届出などの手続」も受けられるようになります。

（消防局管理課 TEL096-363-7136）

平成28年
4月1日から

「地域の防災力向上を目指して」 平成27年度市政リレーシンポジウムin北区 が開催されました！



ター、松田教授をアドバイザーとして「災害時における自助・共助について考える」ワークショップが実施されました。

台風15号の直後であったこともあり、参加者からは、「災害に対しての備え」「共助のために地域住民のコミュニケーション」が大切であるなどの活発な意見が出されました。

（総務企画課）

8月29日、植木文化センターで「市政リレーシンポジウムin北区」が開催され、自治会長、自主防災クラブ会長など約80名が参加。まず、熊本大学大学院自然科学研究科の松田泰治教授から「自然災害における自助・共助・公助の取組み」をテーマに基調講演があり、次に、NPO法人ソナエトコ理事長の水野直樹氏を総合ファシリテーター、松田教授をアドバイザーとして「災害時における自助・共助について考える」ワーク

避難場所

避難は、市や消防、警察などの指示があったとき、または、自分で危険を感じ、避難が必要と判断した場合に行います。市で指定されている避難場所は、日頃から道順や場所を確認するなどして、避難時に迷うことなく速やかに避難できるようにしておきましょう。

●指定緊急避難場所（一時避難場所）

風水害・地震等の災害の発生または恐れがある場合に、危険を回避し、一時的に身を守るため市が指定した避難場所。市民会館、市立の学校施設、都市（近隣）公園および県・私立高校等のグラウンドなど。

●広域避難場所

地震などによる火災の延焼拡大により、地域全体が危険となった場合に市民の生命・安全を一時的に守り得る場所。公園、グラウンドなどの空地。

＜北区管内の指定緊急避難場所（一時避難場所）＞

お近くの各小・中学校、熊本北高校、各総合出張所、出張所、植木文化センター、清水スポーツセンター、田原スポーツ公園、植木総合スポーツセンター公園、吉松スポーツ公園、坪井川緑地、芝生広場、清水新地公園、楠中央公園、八景水谷公園、武蔵塚公園、今熊公園、瑞蔵寺公園、北部公園、武蔵ヶ丘中央公園、TKUぶらざ、熊本市食品交流会館、勤労青少年ホーム（計50ヶ所）

※また、熊本市ホームページにて「避難場所」で検索していただく、危機管理防災総室のページにて紹介されています。

●避難場所についてのお問合せは

危機管理防災総室まで ☎096-328-2490

取り組み



●地域を守る消防団！

消防団とは、火災や大規模災害発生時に自宅や職場から現場へ駆けつけ、その地域での経験を活かした消火・救助活動を行う、非常勤特別職の地方公務員。つまり、本業を別に持つ地域の頼れる消防防災リーダーです。

消防団というと、男性ばかりの男くさいイメージがありませんか？実は、消防団員の数が全国的に減少傾向にあるなか、女性団員数は増えており、平成27年4月の時点で、機能別団員（防災サポーター）を含め202名の女性消防団員がいます。

熊本市には、全国でも珍しい女性のみで構成された消防団が2分団ありますが、そのうちの1つが北区の第68分団です！

そこで、北区の第68分団の永田分団長にお話を伺ってきました。



平成14年4月、第68分団は32名の女性団員のみで発足しました。主婦、農家、公務員など団員たちの仕事はさまざま。「何かボランティアをしてみたい」「とにかく誰かの役に立ちたい」という思いで集まりました。発足して13年、現在は26名で活動しています。

主な活動内容は、予防広報活動・防災の翔華太鼓・住宅用火災警報器の設置推進・救急講習・研修などです。また、平成24年の北部豪雨災害時には、現場で土砂や瓦礫の撤去といった復興作業に従事しました。

特に地元での住宅用火災警報器の共同購入広報啓発活動に取組み、設置を増やしました。火災警報器を設置したことで、火事を未然に防ぐことができた事例もあります。住宅用火災警報器の電池寿命は5年・10年があり、消耗品ですので電池の交換をお忘れなきようお願いします。

次に力を入れているのが翔華太鼓です。毎年、熊本市出初式や介護施設慰問、お祭りなどのイベントなどで披露しています。和太鼓の演奏は、皆の心が一つにまとまらなければ、良い演奏はできません。団員の絆を深めることでより良い防災活動に繋がっています。

現在は、団員が自分たちで書いた紙芝居を用いた幼稚園や保育園での火災予防活動や、AED講習を受け資格を得ているため、応急手当も行うなど活動の幅を広げ、地域の皆様が安心して生活できる安全な

まちづくりを目指して日々頑張っています。

最後に永田分団長にやりがいをお聞きしました。「仕事以外での交流も増えることです。他の消防団員との繋がりが、イベントを通して新たに関わりを持つことでできた人々。仕事だけでは決して交わることのない人々との出会いが私にとって大変貴重な財産だと思っています。また、皆様からの温かい声援がもっと頑張ろうという原動力となっています。」

貴重なお話ありがとうございました。

第68分団消防団員募集!!

●地域のために何かしたい！人の役に立ちたい!! と思いのあなた。ぜひ、消防団に加入されませんか？興味がある方はお話だけでもお聞かせください。

連絡先：☎096-245-5001（永田）

●その他の消防団加入については、消防局消防課 消防団室 まで
連絡先：☎096-372-2770

災害に備えています

大規模災害発生時に備え、北区には5か所の集中備蓄倉庫（防災倉庫1か所、備蓄倉庫4か所）、避難所となる小中学校など29か所に分散備蓄倉庫が整備され、非常食及び資機材などが備蓄されています。

集中備蓄倉庫

避難所への配送を前提に、想定避難者数の2日分の非常食等を備蓄しています。北区では次の場所に設置しています。

（防災倉庫：（防）備蓄倉庫：（備））

（防）楠中央公園	【非常食】
（備）北 区 役 所	アルファ米、乾パン、栄養補助食品、ミルク等
（備）龍田出張所	【資機材】
（備）清水総合出張所	釜戸、鍋、食器、シート、電池、毛布、救急箱、担架、肌着、オムツ等
（備）北部総合出張所	

※楠中央公園の防災倉庫には消防ポンプや地下貯水槽があります。

●備蓄倉庫に関するお問い合わせは福祉課へ…☎272-1118

分散備蓄倉庫

避難者に対し、避難時に必要不可欠な物資が提供できるよう、避難所となる地域防災拠点に物資を配備する倉庫を整備しています。

北区の全小中学校等に設置されています。（29ヶ所）

【非常食】アルファ米、缶詰パン
【資機材】鍋、やかん、投光機、発電機、ガスコンロ、担架、毛布、救急箱等



防災倉庫（楠中央公園）



備蓄倉庫（清水総合出張所）



分散備蓄倉庫（植木北中）

